

環境三学会合同シンポジウム 2017

「公害対策基本法制定 50 周年からみる環境問題の変遷」

日時：2017 年 7 月 9 日（日）13:00～17:30（開場 12:40）

会場：キャンパスプラザ京都 5 階第 1 講義室

（京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路 939 京都市大学のまち交流センター）

主催：京都大学経済学研究科、環境経済・政策学会、環境社会学会、環境法政策学会

プログラム

開会挨拶（13:00～13:10） 赤尾健一（環境経済・政策学会会長／早稲田大学教授）

第一部 報告(13:10～15:10)

公害被害の顕在化と環境運動－新潟水俣病・油症事件から制度構築を考える

堀田恭子（環境社会学会／立正大学准教授）

公害対策基本法制定後の法発展と課題－手続・参加・持続可能性の観点から

島村 健（環境法政策学会／神戸大学法学研究科教授）

公害対策がもたらした逆説：産業構造転換、イノベーション、経済発展

諸富 徹（環境経済・政策学会／京都大学経済学研究科教授）

休憩（15:10～15:30）

第二部 パネルディスカッション(15:30～17:20)

コーディネータ：松下和夫（京都大学名誉教授、(財)地球環境戦略研究機関）

パネリスト：第一部報告者、コメンテータ

コメント

－環境政策史の視点から 喜多川進（山梨大学生命環境学部准教授）

－地方公害・環境行政の視点から 山本達也（元大阪府環境農林水産部循環型社会推進室長）

フロアからの質問への応答を交えた総合討論

閉会挨拶 17:20～17:30

環境社会学会（次年度幹事学会）

参加申込方法

6 月 30 日（金）までに、お名前、ご所属、連絡先（電話・FAX 等）を明記の上、下記担当までメールまたは FAX にてお申し込みください。参加費は不要です。

問い合わせ・申込先：kankyo3gakkai@mbr.nifty.com 03-5841-8534(FAX)
3 学会合同シンポジウム 2017 担当：森口祐一（環境経済・政策学会／東京大学）

